

JCFIA
JAPAN COMMODITY FUTURES
INDUSTRY ASSOCIATION

発行所 日本商品先物振興協会
〒103-0016
東京都中央区日本橋小網町9-9
☎(03)3664-5731 FAX(03)3664-5733
http://www.jcfia.gr.jp/

先物協会ニュース

JCFIA マンスリー

端

私の好きな一文字

(島 実蔵 元タイコム証券常務)

先物協会 平成15年度事業計画

課題整理を積極推進

対応策を早期提示

先物協会は、2月20日の総務委員会にて平成15年度事業計画案と収支予算案を決定した。事業計画は、大口取引に係る委託手数料自由化が取引員経営に与える影響の大きさを考慮し、制度改革に向けた具体的な課題整理の積極的な推進を最重点項目としている。正式には3月6日の理事会を経て、同20日の臨時総会で決定する。

この事業計画・収支予算案は、2月半ばに開いた制度政策委員会、広報委員会での検討結果を踏まえて決めたもの。具体的な事業計画としては、次の3項目とする。

(一) 企画立案事業

■危機管理対応策を優先

業界の課題整理を進めるとともに、委託手数料の自由化が進む中で、市場参加者ニーズを踏まえ、商品取引員経営の自由度を高めるための基盤整備や危機管理シス

テムの構築など商品取引員経営の健全化に資する課題を優先して行う。また、各課題について利便性と信頼性の両面から整理し、解決策・対応策の早期提示に取り組み。主な項目は次の通り。

(二) 調査研究事業

①「短中期取組課題に係る行動日程表」に即した具体的課題整理 ①業の発展のための規制緩和の促進 ②市場の公正性への取組 ③市場仲介者の信頼性への取組 ④経営破綻処理制度の見直し。

(三) 制度改善の理論整備も

商品先物制度の改善に係る理論整備を図る。また、



先物協会がある小網町安田ビル

先物取引所得に対する租税特別措置の適用効果に係る調査に備え、委託者の取引実態等に関する調査を行う。

(四) 商品先物取引に係る調査研究

①制度改善に関する理論整備のための調査研究 ②制度改善の影響度の測定。

(五) 商品先物取引に係る調査研究支援

①大学等の商品先物市場関係講座・危機管理責任者研修講座の開催 ②学者グループへの基礎的研究の委託 ③商品先物取引に係る懸賞論文の募集と研究発表シンポジウムの開催。

(六) 統計資料の作成・分析

①統計資料、法律改正関連文献等資料室収蔵資料の裁

(七) 税制改正効果に係る統計データの調査・集計

海外及び関係業界との比較統計の作成。

(八) 先物協会ホームページにおける資料室の公開

①統計資料、法律改正関連文献等資料室収蔵資料の裁

明治物産デイトリング部

部長 成田 祥司



今年2月5日、東工取のザラバ商品の出来高合計が1000万枚を超え、開所来の記録を塗り替えた。以前のシステムでスムーズな処理が出来たかどうかは大いに疑問のあるところで、システム移行によって初めて可能となった数字かと思えます。

広がるデイトリング収益チャンス

目せざるをえません。この幾何級数的な技術の進展が新しいデイトリング収益のチャンスを提供してくれています。

実際にデイトリンググループの中に、わたしの係わるデイトリングについていいますと、

これは主にデイトレードとなります。デイトレードの問題もさることながら、リアルタイムでポジション管理が出来なければリスク管理は出来ません。バックオフィス部門のそれなりのインフラが不可欠になります。

これは主にデイトレードとなります。デイトレードの問題もさることながら、リアルタイムでポジション管理が出来なければリスク管理は出来ません。バックオフィス部門のそれなりのインフラが不可欠になります。

これは主にデイトレードとなります。デイトレードの問題もさることながら、リアルタイムでポジション管理が出来なければリスク管理は出来ません。バックオフィス部門のそれなりのインフラが不可欠になります。

これは主にデイトレードとなります。デイトレードの問題もさることながら、リアルタイムでポジション管理が出来なければリスク管理は出来ません。バックオフィス部門のそれなりのインフラが不可欠になります。

これは主にデイトレードとなります。デイトレードの問題もさることながら、リアルタイムでポジション管理が出来なければリスク管理は出来ません。バックオフィス部門のそれなりのインフラが不可欠になります。

15年度定率会費予納額は1枚2円

先物協会 前年度比50銭減、弁済処理を配慮

13年度からの繰越収支差額3億円を含めた本年度の収入決算見込額は9億1,600万円。支出決算見込額は3億8,000万円を上回る。このうち新年度の事業遂行に充てるため約3億3,300万円を繰り越し、残り約4,780万円(1枚当たり20銭相当)を返戻額とする。

これは戦前、東京米穀商品取引所の立会場に掛けられていた浪沢栄一(なげ)の竣工記念に翁から贈られたものだ。戦後は理事長室にあって、初代理事長山種さんは「これこそ相場道の極意をうかがっている」と拳拳服膺した。元東殺取理事長の石田朗氏は「証券取引所や商品取引所が今日あるのも、この人のお蔭である」と言い切る。



「成名毎在窮苦日 敗事多因得意時」(名を成すは毎に窮苦の日に在り、事の敗るは多く得意の時に因る)

中・高校生向け 啓蒙も

啓蒙も

会員のコンプライアンス営業の徹底を前提に、商品先物市場とその担い手である商品取引員が「社会にとるべき存在」として定着するよう積極的な啓蒙を図る。市場参加者の拡大を図るため商品先物取引への誘引を主な目的とした新聞広告を反復継続して行うほか、商品先物取引の正しい理解を求めるとともに多角的な啓蒙活動を展開する。

◎予算規模7億円、前年度並み

以上のような事業計画に伴う収支予算規模は6億9,900万円。前年度予算額に比べて約2%減っている。収入の部では前期繰越金を約全体の58%を占めている。

(泉)